へんしんすると…

へんしんみず! (E エ)

えんどう ひろし しゃしん いわさきしょてん 遠藤 宏/写真 岩崎書店



みずはおんどがかわるとへんしん

します。ふうせんにみずを入れてれいとうこに入れると、こお りになります。次に、こおりをなべであたためると…? かさ な子どもでもわかりやすい写直絵本で、あそびながらかがくの おもしろさを知ることができます。

<u>リスのエビフライ探検帳</u>(E イ)

飯田 猛/著 技術評論社

もりのなかでエビフライにそっくりのきのみを覚つけまし た。じつは、エビフライのしょうたいはまつぼっくり。リス がまつぼっくりをかじってできたものなのです。どうしてこ んなかたちになったのか、そのしくみをしらべてみましょ う。まつぼっくりのことにもくわしくなれますよ。



きつねのホイティ (E ウ)

シビル・ウェッタシンハ/さく まつおか きょうこ/やく ふくいんかんしょてん 福音館書店

スリランカのむらのはずれに、くい

しんぼうのホイティというきつねがすんでいました。ある首、 ホイティはにんげんにへんそうし、むらのおかみさんをだまし てごはんにありつきます。ところが、おかみさんたちにかんた んにばれてしまい…。かけひきがたのしいゆかいなおはなし。

COLOURS カラーズ (E ジ)

パトリック・ジョージ/さく. おおはま ちひろ/やく パイインターナショナル

とうめいなページをかさねると、色がかわるふしぎな絵本。 ページをかさねると、べつの絵が覚えます。色のへんかをたの しみながらページをめくってみてください。英語つき。

かものむすめ (E ヤ)

オリガ・ヤクトーヴィチン革話・絵 松谷 さやか/訳 福音館書店



おじいさんとおばあさんがきのこをとりにもりへ行くと、覚を けがしたかもを覚つけました。ふたりはかもをいえにつれてかえ り、またでかけます。ところが、かえってみるといえの中がきれ いになり、おいしいりょうりがおいてありました。ふたりはふし ぎに思いますが…。少しせつないウクライナの昔話。

あかば すえきち が 赤羽 末吉/画 ふくいんかんしょてん 福音館書店

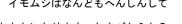


むかし、はたらきもののトーリンと いうわかものがいました。ある愛の☆

トーリンのあせからユリの整がさき、やがてそこからうつく しいむすめがあらわれます。ふたりはいつもいっしょにはた らき、くらしはゆたかになりました。ところが、だんだんト ーリンはあそびあるくようになり…。中国の昔話。

へんしん (E t)

かいせつ かんしゅう ふくいんかんしょてん 解説・監修 福音館書店



イモムシはなんどもへんしんして おとなになります。たまごからかえった イモムシがかわをぬいで大きくなり、やがてさなぎになって、 りっぱなチョウになるまでをえがく絵本です。こまかな点で

ごちゃまぜカメレオン (E か)

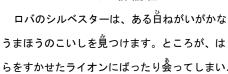
えがかれた絵は、なんど覚てもあきないうつくしさです。

エリック・カール/さく、やぎた よしこ/やく がいせいしゃ

からだの色をかえられるカメレオンは、ある首どうぶつえん に行き、たくさんのうつくしいどうぶつたちを覚ます。ほかの どうぶつたちがうらやましいカメレオンに、フラミンゴそっく りのながい足がはえ、キツネのしっぽがつき、さかなのひれが はえ、どんどんへんなすがたにかわってしまいますが…。

ロバのシルベスターとまほうのこいし (E ス)

ウィリアム・スタイグン[祚] せた ていじ/やく 評論社





思わず「いわになりたい」とねがい、シルベスターはいわにな ってしまいます。でも、こいしにさわれないままではもとにも どれません。シルベスターはどうなってしまうのでしょうか。